

# ファイバードレーン工法

ファイバードレーン工法は、軟弱粘性土地盤にファイバードレーン材( FD材 )を打設する  
バーチカルドレーン工法のひとつです。

FD材は天然繊維からできており、ドレーン材としての機能を果たした後は  
腐食して土と同化する環境に優しい材料です。

## 特長

FD材はドレーン材としての必要な通水能力、土粒子を通過させないフィルター機能、十分な引張強度を有しています。

FD材は黄麻とヤシの実の外皮繊維からできており、地盤改良後は腐食して土に戻ります。

FD材は、通常のバーチカルドレーン打設機で打設可能です。

### 施工手順

メッシュかご収納のドレーン材を  
マンドレルにセット



アンカープレート装着



マンドレルを所定深度に圧入



マンドレル引き抜き

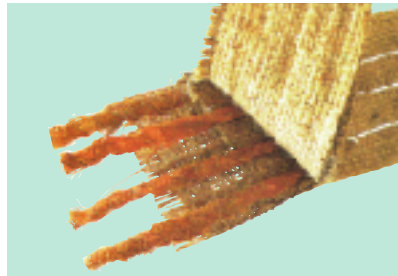


地表部でドレーン材切断

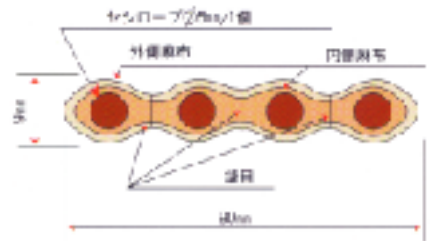


次打設

### 施工機械



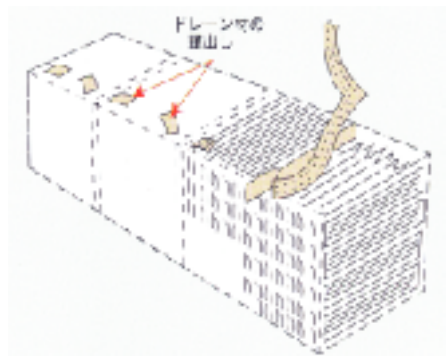
ファイバードレーン材



ドレーン材断面図



ねじれ発生防止装置と  
バックテンション用リール



3連メッシュかごによる連続打設  
( 1000m / メッシュかご1ヶ )

### 施工実績

工事名	工期	施工場所	発注者	目的	ドレーン施工延長 / 打設深度 / 打設ピッチ
宇品内港地区21工区 地盤改良工事	94.11 ~ 95.3	広島市	広島県	圧密促進・地盤強度増加	63,000m / 28.8 ~ 30.8m / 1.1m
宇品内港地区29工区 地盤改良工事	95.3 ~ 95.12	広島市	広島県	圧密促進・地盤強度増加	266,000m / 28.5 ~ 32.5m / 1.3m
宇品内港地区 埋立胸壁工事	96.6 ~ 96.9	広島市	広島県	圧密促進・地盤強度増加	28,000m / 25.0 ~ 32.0m / 1.5m
摩耶埠頭1 ~ 2突堤間 地盤改良工事	97.9 ~ 97.11	神戸市	神戸港 厚生サービス協会	圧密促進・地盤強度増加	40,000m / 20.0m / 0.7m